



Title	沖縄関係 外務省機密漏洩（公判、国会、報道）（3．米国の反応 外務省外交史料館レファレンス番号：H222423）
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(4)No.1 公開日：平成23年2月18日 外務省外交史料館管理番号：2011-0012 CD・DVD番号：H22-014
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43680
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

と米国の反応

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せらるべし。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

秘

電信写

大政事外外儀官
 務務 典房
 次次
 臣官官審審長長
 儀総人電厚計
 書文会管給
 調査長
 参企析調
 参領旅査移

総番号(TA) 13 303 主管
 72年 月 05 日 21 時 05 分 米 国 発 着
 72年 4 月 06 日 11 時 07 分 本 省 着
 外務大臣殿 牛場 大使 臨時代理大使 総領事 代理

外務省機密ろうえい事件

第/366号 略 至急

往電第/354号に関し

5日本使はせい義中のジョンソン次官に対し電話をもつて本件機密ろうえいのため米国政府をエムバラージュしたとすれば誠に遺憾/たえず公式に遺憾の意を表する次第である。また日本政府としては将来かかる事件の再発を防止するため万全の措置を講じつつあると述べたところ、「ジ」は日本政府が本件を極めて手際よく処理されたことをCONGRATULATEする。米国内においては政府をエムバラージュするような反響は認められず、これは専ら日本政府の問題だという感じである。将来の機密保持については国務省も同じ立場にあり十分に注意して行く心算である。日本政府のてい重な御あいさつを多とすると述べていた。

(丁)

参地中東
 長 北東西
 参北北保
 参一
 参西東洋
 長 西東

参書近ア
 次総経国資源
 参質統
 参政技一理
 国企二
 参条協規
 参政経科
 専社専
 参道内外
 参一

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

秘

電信写

大政事外外儀官
 務務 典房
 次次
 臣官官審審長長
 儀総人電厚計
 書文会管給
 調査長
 参企析調
 参領旅査移

総番号(TA) 13 303 主管
 72年 月 05 日 21 時 13 分 米 国 発 着
 72年 4 月 06 日 11 時 14 分 本 省 着
 外務大臣殿 牛場 大使 臨時代理大使 総領事 代理

外務省機密ろうえい事件

第/367号 略 至急

往電第/354号に関し

5日ムラタよりエリクソン日本部長に対し本件は誠に遺憾であるが、事件についての米側内部の受けとり方如何と打しんしたところ、エ部長は本件事件は不幸なことではあるが、基本的に日本側の国内問題であるという受け取り方が一般的であり、新聞報道も大きくとり上げておらず、米側にとつて実体的にめいわくとなる事態にはなっていない。米国内で問題となりうる極東放送にエクソン大統領の親せきがいたため右を特別扱いしたうんぬんということ(400万ドルの件は米国では問題にならない)もすでに特別扱いはないというラインで答え(往電第/293号)今後ともその方針であるので問題はないと思う旨述べた。

(丁)

参地中東
 長 北東西
 参北北保
 参一
 参西東洋
 長 西東

参書近ア
 次総経国資源
 参質統
 参政技一理
 国企二
 参条協規
 参政経科
 専社専
 参道内外
 参一

外務省